

## 6. 大分市の教育を考えるシンポジウム 「つなぎ・つながる教育を目指して」を開催します

平成29年3月に策定した「大分市教育ビジョン2017」の基本理念である「豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ」の実現に向けて、「縦の接続」と「横の連携」の視点による「つなぎ・つながる教育」を目指して、大分市の教育を考えるシンポジウムを開催します。

第1部では、「縦の接続」の視点から、各世代間と社会をつなぐ教育を展開するため、義務教育段階の集大成の一つとして作成した卒業レポートの発表や各世代が抱く夢や希望の発表を通して、子どもたちの社会的自立の基礎を培うとともに、生涯にわたって、自ら学び、生きがいをはぐくむなど、社会全体で大分市の教育を推進する意識を醸成します。

第2部のパネルディスカッションでは、「横の連携」の視点から、子どもたちを取り巻くさまざまな人々が連携・協働し、子どもの学びを支えるため、学校、家庭、地域、行政機関の今後の連携の在り方を模索します。

1. **シンポジウム名** 大分市教育ビジョン2017推進事業  
大分市の教育を考えるシンポジウム  
「つなぎ・つながる教育を目指して」
2. **日 時** 7月28日（金）午後1時30分～4時 （開場：午後1時～）
3. **場 所** コンパルホール 文化ホール（収容人数500名）
4. **内 容**
  - (1) **開会行事（午後1時30分～）**
    - ①アトラクション：こども小潮太鼓による演奏
    - ②教育長挨拶：大分市教育委員会教育長 三浦 享二
    - ③来賓挨拶： 大分市議会議長 野尻 哲雄
  - (2) **第1部 各世代による発表（午後2時～）**

テーマ：「縦の接続」～それぞれの夢や希望～

    - ①中学生による発表 卒業レポート「昔の中島を探る」  
大分市立碩田学園7年 虻川内 涼太（けらかわうち りょうた）
    - ②高校生による発表 卒業レポート「思春期である私たちと感情」  
大分県立大分舞鶴高等学校1年 田島 里咲（たしま りさ）
    - ③大学生による発表 「つながることをあきらめない」  
大分大学教育福祉科学部3年 赤峰 侑子（あかみね ゆうこ）
    - ④エスペランサ・コレジオ学生による発表 「学びを引き継ぐということ」  
29年度受講生（服飾ソーイングコース） 安部 五美（あべ いつみ）
    - ⑤ナイトスクール受講生による発表 「72歳！目から鱗」  
28年度受講生 挾間 康（はさま やすし）
    - ⑥教育長講評

### (3) 第2部 パネルディスカッション (午後3時～)

- テーマ : 子どもたちの学びを支える「横の連携」の在り方について  
コーディネーター : 伊藤 安浩 氏 (大分大学教育学部教授)  
パネリスト : 企業代表 角山 光邦 氏 (株式会社角山商店取締役会長)  
保護者代表 西嶋 旭美 氏 (大分市PTA連合会副会長)  
地域代表 湊野 智恵美 氏 (賀来小中学校学校運営協議会委員)  
学校代表 佐藤 治行 氏 (大分市立大在中学校校長)  
佐藤 樹一郎 (大分市長)

5. 参加費 無料
6. 申込方法 事前申込みが必要です。必要事項を記入の上、ファクスまたはEメールからお申込みください。  
ファクス : 097-535-0417  
Eメール : kyoikusomu@city.oita.oita.jp
7. 申込期間 7月15日(土)～24日(月)
8. 主催 大分市、大分市教育委員会

#### 《参考》 「縦の接続」「横の連携」の意味

本市では、「大分市教育ビジョン2017」において、「豊かな心とたくましく生きる力をはぐぐむ」という基本理念の実現に向けて、「子どもたちの学びを支える教育環境の充実」「社会教育の推進と生涯学習の振興」など6つの基本方針を定め、計画を推進しています。

さらに、この基本方針に基づく施策を総合的に推進するため、「縦の接続」と「横の連携」の視点による、つなぎ・つながる教育の展開を図っています。

この「縦の接続」とは、家庭教育から幼児教育、幼児教育から小学校、小学校から中学校、中学校から高等学校といった、各々の教育の役割や校種ごとの目標の達成に留意しつつ、円滑な接続を図ることをいいます。

「横の連携」とは、学校や家庭、地域など、社会のさまざまな世代の人々や組織等が社会全体で連携・協力して教育に取り組むことをいいます。

【教育総務課 内線2011】